

TRICK'N TRY MOTOSUKO2023

JWA JAPAN PRO TOUR 2023-2024 FREESTYLE #2

～大会レポート～

日程：2023 年 5 月 27 日（土）～28 日（日）

場所：山梨県南巨摩郡身延町 本栖湖ファンボードゲレンデ

レポート：JWA 公認プロ 津野 健介

写真：杉 佳子

映像：里村哲也

5年振り！本栖湖スペシャルコンディション！

逗子の第一戦からおよそ1ヶ月後の5月27日（土）～28日（日）山梨県本栖湖ファンビーチにてJWA フリースタイルツアーの第2戦が開催されました。

ここ数年のトリックントライ本栖湖は、風がなかなか吹かず、試合を完全に成立させることができていませんでした。

その為今回も予報通りに吹いてくれるのが不安なところでもありましたが、1日目、2日目共にガスティではあるものの、早めの時間からプレーニングコンディションに恵まれ、二日間かけてプロはダブルまで、アマも最後まで試合を進行することができました。

また、ノンプレーニングクラスも午前中のうちに全クラス行うことができたので、参加者全員が満足いった大会となりました。

今年も本栖湖湖畔を管理する【洪庵様】のご協力のもと、大会を開催できました。感謝申し上げます。



プロクラス

本栖湖の大会でダブルイリミネーション（敗者復活戦）まで成立したのはなんと5年ぶりです。今大会は良い風の中、選手全員から緊張感を感じる非常にバチバチなヒートが数多く見られました。

シングルイリミネーションは、杉選手、守屋選手、小林選手、池照選手がセミファイナルに残りました。この中でも最近では杉選手、守屋選手がファイナルで戦うことが非常に多く見られる展開です。しかしここで、ベテランで、過去何度もチャンピオンに輝いている小林選手が大健闘をします。

若手で海外でも活躍している杉選手をセミファイナルで下し、ファイナルでは前年度年間チャンピオンの守屋選手を下しシングルイリミネーションの勝者へカムバックを果たしました。

ダブルイリミネーションでは敗者復活で上がってきた津野選手を池照選手が阻止し、杉選手が池照選手を負かし、3位決定戦へ駒を進めました。杉選手と守屋選手のヒートでは、風が少し弱まり、アンダーコンディションでの対決となりました。守屋選手はアンダーの中、インサイドギリギリでクロをメイクするなど安定した演技を魅せ、見事小林選手の待つファイナルへと駒を進めました。

ファイナルの一回戦目、小林選手が勝てば完全勝利、守屋選手が勝てばグランドファイナルになります。

小林選手、守屋選手ともに相手の動き、ブローをよく観察しながらの演技でした。

守屋選手はアウト、イン共に安定した演技で、E、F難度のトリックで揃えるのに対し、小林選手も同じくE、F難度のトリックで揃えていきます。インサイドでのフラカシャカを果敢に攻めていきますが、惜しくもメイクできず、この試合は守屋選手の勝利となりました。

グランドファイナルでは、開始早々アウトからインサイドに向けてプレーニングする小林選手がフラカシャカにトライし、守屋選手にプレッシャーを与えてきました。

しかし守屋選手のメンタルも強く、エアファネル、スコープなどをクリーンにメイクし、インサイドでも安定して軽々とトリックをメイクし、グランドファイナルを制したのは守屋選手となりました。

結果、優勝守屋選手、2位小林選手、3位杉選手となりました。

スペシャルクラス

スペシャルクラスの上位4人は、梅川選手と馬場選手のベテラン勢2人と、小西選手、杉選手のスーパー中学生の2人が残り新旧対決となりました。

3位決定戦では、馬場選手と小西選手の戦いとなりました。小西選手はフラカ720、Eスライダー等のトリックを非常にクリーンにメイクし、馬場選手に勝利し3位入賞を果たしました。

決勝では、梅川選手対杉選手の戦いとなりました。この戦いは非常に白

熱した戦いで、梅川選手はファネルや十八番のウィリースキッパーを出す中、杉選手もファネル、Eスライダー等で対抗しました。このヒートはなんと総合得点は同点という結果でしたが、お互いに最も高得点が付いたファネルが14点对14.5点の僅差で梅川選手に高得点ついたことから、ファイナルの勝者は梅川選手、2位に杉選手となりました。

ベテラン選手のレベルが高い為、プロを目指す若手はよりモチベーション、スキルアップに繋がる良い傾向がみられました。



オープンAクラス

オープンクラスはスポック、フラカ、グラビーの三種のフリスタ主要トリックのうちどれかをメイクすることが勝利のキーとなります。

練習ではメイクできるけど、試合となるとメイクというのが難しくなるのがこのフリースタイルの特徴です。その中で優勝した名取選手は、スポックをヒート中にクリーンメイクし見事優勝を勝ち取りました。2位には富川選手、3位はウィメンズ優勝の互井選手が入賞しました。2人とも果敢にフラカ、スポックにトライし、惜しい場面が何度もありました。

オープンA出場の選手は全員に優勝が勝ち取れるチャンスが多くあるのが、観客側から見ても面白く、オープンAならではの特徴です。



オープンBクラス

オープンBクラスは、主にジャンプトリックではバルカンにトライ中の選手が主に参加するクラスになります。ジャンプトリック以外にもカービング系等のオールドスクールなフリースタイルトリックも採点に含まれます。

今回のオープンBクラスは多くの選手が参加し、それぞれ個性のあるカービング系の演技での戦いが魅力的でした。

バルカンを見事メイクし優勝したのは白川選手、白川選手は六会珈琲というカフェのお店を開いており、今回はコーヒーのご協賛をいただきました。2位の安川選手はインサイドギリギリ、ジャッジ真正面でバルカンをトライするなど、会場を大いに沸かせる演技をして入賞をしました。3位の渡邊選手は若手の成長著しい選手で、綺麗なダックジヤイブやインサイドではフラカにトライする姿も見受けられました。



ウィメンズクラス

ウィメンズクラスは、毎大会出場していただいている互井選手、後藤選手に加え、数年ぶりに大会エントリーをした安田選手の3人が入賞しました。

優勝した互井選手はオープンAでも入賞を果たし、ウィメンズクラスでは優勝を多く取っている選手ではありますが、今回は後藤選手がバルカンを先にメイクし、互井選手もその後にバルカンをメイクしたことで、バルカンの評価で勝敗が決まり僅差となりました。安田選手も久々の競技とは思えない、軽快な試合運びを見せ、果敢にトリックに挑みました。4位の若狭選手も前大会よりからよりジャンプトリックを仕掛ける数が多くなり、将来が期待できます。

ウィメンズクラスも全体的にフリースタイルのスキルが上がっている為、今後どのようなヒートが繰り広げられるか非常に楽しみなクラスであります。



優勝 互井千恵子

2位 後藤幸子

3位 安田亜希子

ノンプレススペシャル

ノンプレススペシャルクラスは、3位橋本選手、2位津野選手、優勝杉選手となりました。

小さいボードを使う選手も、大きいボードを使う選手も混合のこのクラスですが、大きいボードよりも小さいボードでの演技の方が配点が高めです。その為大きいボードを使う選手はよりバリエーション、難易度の高いトリック、落ちない演技をしないとなかなか得点に繋がりません。

今大会の中で、杉選手は小さいボードにも関わらず、大きいボードで行うような演技を軽々とこなし見事優勝を勝ち取りました。



優勝 杉匠真

2位 津野健介

3位 橋本陸汰

ノンプレオープン 21&OVER

ノンプレオープン 21& OVER は近年多くの参加者が参加していて盛り上がりを見せているクラスです。ノンプレオープンにはヘリタック、セイルボディ360、ダックジャイブの規定演技後にフリー演技を行います。

このクラスの出場者は規定演技のメイクはお手の物、フリー演技を長い時間使った争いとなりました。優勝した都田選手は高いゲコをクリーンにメイクし見事優勝をしました。2位の松本選手も大会の経験値が豊富になってきた事から上手な試合運びで2位となりました。

3位の太宰選手はセイルトリムが非常に上手い選手で、コーチの加藤プロからの特訓の成果により見事3位入賞を果たしました。



ノンプレオープン UNDER21

こちらも全体的にスキルが上がっていてハイレベルな戦いとなりました。全員が、フリースタイラーが多くいる逗子海岸をホームとする選手たちで、練習の成果を全員が出し切りました。

優勝したのは渡邊選手です。2大会前まではノンプレビギナーで出ている渡邊選手は、今大会はノンプレオープンで見事優勝しました。成長が著しいです。2位の藤井選手も逗子の大会から本格的にフリースタイルの試合に参加し、すぐ頭角を現し始めました。3位の掛川選手も三浦の大会ではビギナーで優勝し、今回はレベルアップした演技を見せオープンで3位入賞を果たしました。



ノンプレビギナークラス

ノンプレビギナークラスは2人の参加となりました。1人は逗子の大会でやったことのないダックジャイブを、初トライ初メイクで場を沸かせた藤井洋次郎選手。もう1人は逗子でウインドサーフィンをしている今大会最年少の若狭涼菜選手です。

藤井選手は前回初トライのダックジャイブを難なくメイクできるようになり、見事優勝を果たしました。次回はノンプレオープンで上位を目指していけそうな期待大の選手です。若狭選手は小さいセールでボードの上を軽快にくるくと回っていて、非常に応援したくなる選手です。



優勝 藤井洋次郎
2位 若狭涼菜



ノンプレビギナー
優勝 藤井 洋次郎
2位 若狭 涼菜



ノンプレオープン UNDER20
優勝 渡邊 樹
2位 藤井 幸太郎
3位 掛川 流星



ノンプレオープン OVER21

優勝 都田 幸伸

2位 松本 真聡

3位 太宰 裕介



ノンプレスペシャル

優勝 杉 匠真

2位 津野 健介

3位 橋本 陸汰



ウィメンズクラス

優勝 互井 千恵子

2位 後藤 幸子

3位 安田 亜希子



オープン B

優勝 白石 匡

2位 安川 周平

3位 渡邊 樹



オープン A

優勝 名取 俊昭

2位 富川重孝

3位 互井千恵子



スペシャルクラス

優勝 梅川 努

2位 杉 僚真

3位 小西 陽人



プロクラス

優勝 守屋 拓海

2位 小林 悠馬

3位 杉 匠真

おわりに

今回の本栖湖の大会は久々に良い風に恵まれ、全ヒート無事行えることができ素晴らしいイベントとなりました。

本栖湖大会開催にあたり、毎年ご協力いただいております洪庵様、今年度もご協力いただいたこと感謝申し上げます。

また大会会場を快く開けていただいた本栖湖の一般セイラーの方々もご協力誠にありがとうございました。

そして、ご協賛いただきました、IMAGICA 様、WINDS 171 様、六会珈琲様、感謝申し上げます。

写真 DAY1 <https://photos.app.goo.gl/opcS88FePM1Qxcf99>

DAY2 <https://photos.app.goo.gl/eNZFrDJ97qBHPcDC9>

映像 DAY1 <https://youtu.be/Y4aEOjRmHCE>

DAY2 <https://youtu.be/sGEnhps4vcl>